

全国一斉森林ボランティアの日活動に参加しました！

9 月 19 日南九州市川辺町「馬事公苑の森」で森林ボランティアの日の活動が行われました。例年は地域の住民や小中学生、森に興味のあるボランティアの方々が多数参加されますが、今年はコロナの影響で森林ボランティア連絡会の方々154 名で行いました。

南九州市長はじめ 5 人の代表者によるイロハモミジの植樹を行った後、植栽班、下刈り・枝打ち班、歩道チップ散布班、階段工設置班に分かれて作業をしました。植栽はモミジ、センリョウ、マンリョウ、クリを各 50 本植えました。きれいな散策道もできました。ご家族で歩いて森林浴を楽しみませんか。

人は死んだらどうなるの？

平成 22 年発行の「今さら人には聞けない木のはなし」（林知行著）より抜粋しました。森林が二酸化炭素を吸収して炭素を固定化しながら成長するので、木を上手に使おうと言っているが、この炭素の循環について考えてみようという話です。人間が死んだら火葬して埋葬しますが、火葬する時にどれ位の二酸化炭素が出るのでしょうか？ 体重 50 kg の人ならおよそ 9 kg の炭素 (33 kg の二酸化炭素) が出ます。これを原子レベルで考えると、地球全体に満遍なく分散したとして、1 リットルの空気中に約 8.8 万個の炭素があることになるそうです。これらの炭素を吸収して育った木を使って家を建てることは、もしかしたら亡くなった先祖や知人の炭素がその中に含まれているかもしれません。又、穀物に吸収され、我々の口に入っているかもしれません。あるいは牛や豚などがその穀物を食べたとすれば、その肉を通して我々の健康を支えているかもしれません。このように考えていくと、死んだ人も我々の身近にいるかもしれないという話です。

この本には、木に関する知っているようで知らなかったウンチクがいっぱいあります。

【情報】

第 21 回かごしま木材祭りが開催されます！

日時 10 月 17 日(土)～18 日(日) 10 時開会

場所 かごしま県民交流センター 2F 大ホール

「かごしま住まいと建築展」と同時開催していますが、今年度はコロナ感染の影響で、屋外での体験や展示販売はありません。新しい木の使い方事例や、SDGs 等のパネル展示を行います。認証かごしま材の柱 (70 本) プレゼントは今年も行います。マスク着用の上、ご来場ください。

【定休日】

10 月は 3, 4, 10, 11, 17, 18, 24, 25 日

11 月は 1, 7, 8, 14, 15, 22, 23, 29 日となります

宜しくお願いします



全国一斉森林ボランティアの日開会式